

20周年記念 コムズフェスティバル 市民企画分科会 実施報告書

グループ名	一般財団法人 日本尊厳死協会四国支部愛媛・松山部会
開催日時	2020年2月14日 13時～15時30分
テーマ	一人になる前に備えて生前整理を ～後見人制度・人生会議を知る～
形式	講演会
講師等	講師 ・ 済生会今治病院 臨床研究センター長 一財)日本尊厳死協会副理事長 野元正弘 ・ 愛媛県行政書士 小西光子
参加人数	合計 46名 (女性 36名, 男性 10名)
実行委員数	合計 10名 (女性 6名, 男性 4名)

〈内容〉

演題1：講師：医師 野元副理事長

人生会議・ACP（アドバンス・ケア・プランニング）・リビングウイルなど、家族の人との話し合いの必要性。

演題2：行政書士：小西さん

後見人制度について。後見人制度の課題やこれからの事。会場からの反応を見ながら事例をあげての講演で盛り上がりました。様々な場面で活用できる制度だと知りました。



〈参加者の声〉

回収アンケートからの感想 33名分

1. 尊厳死協会を知っている・知らないの2択設問

回答分布はほぼ5:5

参加者の3/4が非会員と言う事から、協会の認知度は低く、まだまだ広報の必要がある。

2. 今回のイベントを知るきっかけ

尊厳死協会からの案内について、松山生活展や講演会でのアンケート記入者に対し広報したが参加者は当初の予想より少なかった。

友人知人からの口コミによる参加があり有効だと思いました。

フリーペーパーからの参加があった。

3. 関心のある事柄についての質問に、はっきりした傾向はみられない。

・高齢者施設 ・終末期医療 ・葬儀・お墓など ・孤独死

4. 家族との「人生会議」などの話し合い

話し合ったことがある・無いの比率はほぼ 5:5

話し合った事が無いとの回答の中に、どのようにして良いのか分からないとの回答が少なからずある。話し合いの持ち方を考えたい。

5. 自由記述

人生会議について名前は聞いたことがあるが改めて知ることができた。

成年後見制度詳しく知らなかった人が多く、任意後見の所もっと知りたいとの回答がある。

今回のアンケートでは今までになく、自由記述に記入されている人が多く、講演会は成功したものだと思っている。

〈まとめ〉

もう少し深く知りたいとの回答が見られた。もう 1 時間程度長い時間の設定すればよかった。